

令和8年熊本地震

日本赤十字社埼玉県支部から第2救護班を派遣

現地で得た経験と想いを、第1班から第2班へ —「支援をつなぐ」出発式を開催—

日本赤十字社埼玉県支部では、令和8年熊本地震への対応として、8月6日から9日まで埼玉県支部第1救護班として小川赤十字病院救護班を熊本県八代市へ派遣し、被災された方の健康状態の確認や避難所環境改善などの救護活動を行いました。

このたび、被災地での継続的な支援に向け、第2救護班として深谷赤十字病院救護班を派遣します。8月19日(水)に開催する出発式では、第1救護班として現地で活動した小川赤十字病院の救護班員も参加し、被災地での経験や現地の状況を第2救護班へ引き継ぐとともに、これから現地へ向かう救護班を激励します。日本赤十字社埼玉県支部は、被災地への支援をしっかりとつないでまいります。

■ 第2救護班出発式

【日時】 令和8年8月19日(水)14時30分～

【場所】 深谷赤十字病院(埼玉県深谷市上柴町西5-8-1)

※14時15分までに深谷赤十字病院正面玄関へお越しください。

■ 内容等

- ① 日本赤十字社埼玉県支部事務局長からのあいさつ
- ② 深谷赤十字病院長からのあいさつ
- ③ 第1救護班から第2救護班への現地情報の共有及び活動の引継ぎ
- ④ 第2救護班長(医師)から出発にあたってのあいさつ

■ 派遣救護班

日本赤十字社埼玉県支部第2救護班(深谷赤十字病院救護班)

医師1名、看護師3名、薬剤師1名、連絡調整員5名の計10名(うち4名はこころのケア要員)

■ 活動予定

【活動期間】 8月21日(金)～24日(月)

【活動地域】 熊本県八代市内の避難所等

【活動内容】 被災者の健康状態の確認やこころのケア、避難所環境の改善など(予定)

■ 報道機関の皆さまへ

- ・当日は、現地で活動した第1救護班から、これから被災地へ向かう第2救護班へ、現地の状況や活動経験を直接伝え、支援を引き継ぐ場面をご取材いただけます。
- ・第2救護班員への個別インタビューにも対応予定です。
- ・第2救護班は、出発式翌日に全員が航空機で熊本県へ向かうため、当日は救護車両の出発や資機材の積み込みはありません。
- ・取材を希望する場合は、別紙「取材連絡票」をお送りください。【8月18日(火)まで】

【問い合わせ先】

日本赤十字社埼玉県支部 山田 TEL: 090-7255-1766(広報担当者携帯)

E-mail: koho@saitamajrc.or.jp TEL: 048-789-7117 FAX: 048-834-1520

取材連絡票

FAX : 048-834-1520

取材案件名	令和8年熊本地震 日本赤十字社埼玉県支部 第2救護班 出発式
御社名	
部署名	
担当者名	
連絡先 ※今後当社から取材関連の ご連絡をさせていただきます	TEL : e-mail :
媒体名	
取材目的・ご希望	
放送・発行予定日	☐ 令和8年 月 日 ☐ 未定
スタッフ数・機材	人 (☐ カメラ ・ ☐ スチール)
放送・発行内容の転載	☐ 可 ☐ 不可 ☐ 応相談
駐車場	☐ 必要 (車種 : 、ナンバー :) ☐ 不要